

しと断ぜざるを得ない。加之社内歐起の憂国の士と目して派的
 不平の徒と誣り甚だレマは暴力を用いて我輩に參加せしむす
 る船貨を拘束するマト間く、突然として全枚暴力團の横行す
 る如き觀を呈してゐる。海上輸送の重責にあるものガ斯る団体
 透交を敢へてして手然たるを見れば我輩許して之を黙認し得ぬ
 としるごある。茲に我等は郵船問題を契機として、海上関係全
 般に亘つて団体明徴の徹底し純正日本精神を振起するの急務を
 痛感し、廣く國民の同志と相謀り海上日本主義運動濠代同盟と結
 成し、萬里の波濤を越えて皇天海照の聖業に參せんとする次第
 である。

昭和十二年三月三日

海上日本主義運動濠代同盟

勞務第四七七號

昭和十二年三月五日

警視總監 横山 助成

- | | | |
|-----------|-----------|---|
| 内閣總理大臣 | 林 銑 十 郎 | 殿 |
| 内務大臣 | 河 原 田 稼 吉 | 殿 |
| 外務大臣 | 佐 藤 尚 武 | 殿 |
| 大藏大臣 | 結 城 豊 大 郎 | 殿 |
| 陸軍大臣 | 杉 山 元 | 殿 |
| 海軍大臣 | 米 内 光 政 | 殿 |
| 逓信大臣 | 兒 玉 秀 雄 | 殿 |
| 社 會 局 長 | 官 官 | 殿 |
| 各 縣 庁 長 | 官 官 | 殿 |
| 朝鮮總督府警務局長 | 殿 | 殿 |
| 臺灣總督府警務局長 | 殿 | 殿 |

